



令和2年度スポーツ産業の成長促進事業
「中央競技団体の経営力強化推進事業（戦略的普及・マーケティングの実施）」

**日本のスポーツ界及びNFの未来を創造する
JTA戦略的普及・マーケティング「NEXT100」推進事業**

中間報告

令和2年12月
公益財団法人日本テニス協会

- 日本テニス協会（JTA）は、日本のテニス界を統轄し、代表する全国スポーツ競技団体（NF）です。1922年に発足、2012年に財団法人から公益財団法人に移行し、テニスの振興と発展をその活動の目的としています。

正式名称
公益財団法人日本テニス協会
Japan Tennis Association
(JTA)

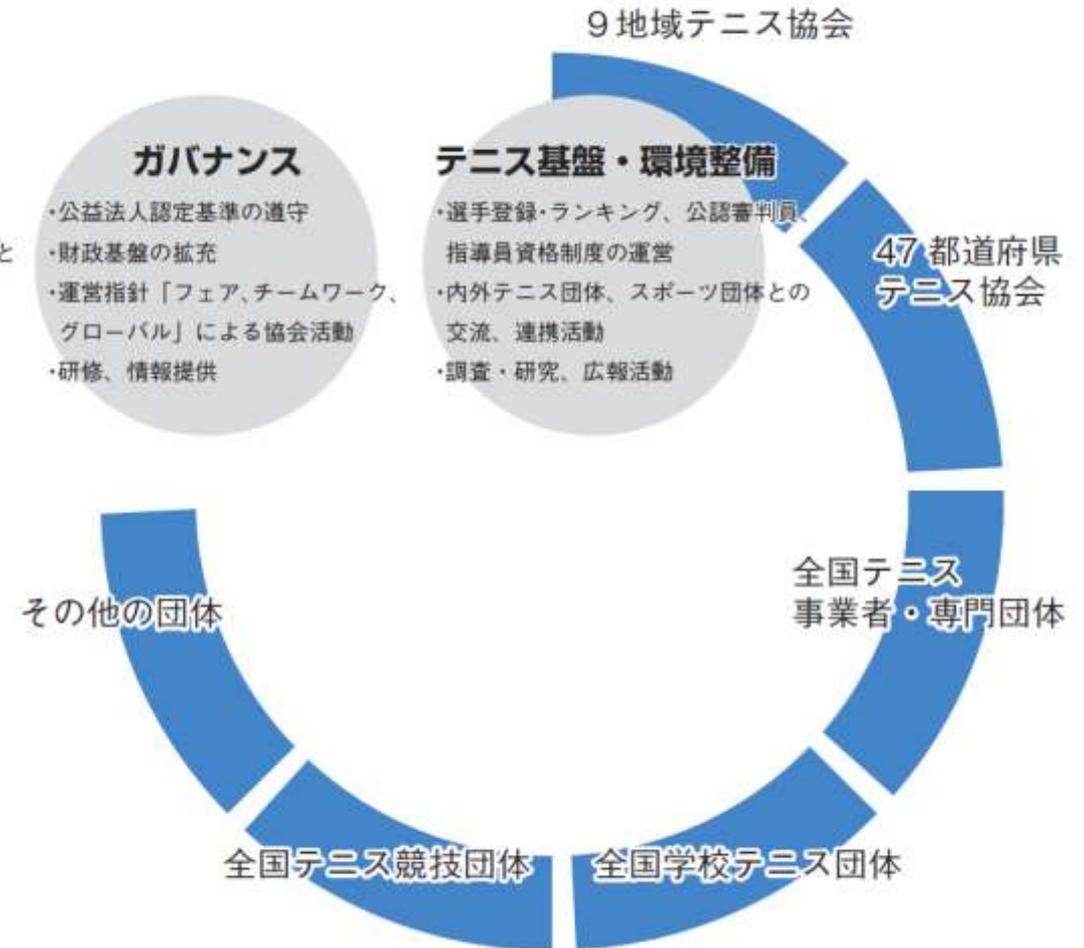


これらの活動は、強化、普及育成、事業、総務・財務の分野別本部と、そのもとに設置された36の専門委員会が事務局サポートの下で実施しています。

そして、400名を超える委員がボランティアとして委員会活動に参加しているのも、NFとしてのJTAの特徴ともいえます。

また、JTAは国内では日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会に、国際的には国際テニス連盟、アジアテニス連盟に加盟し、一方、加盟団体として全国9ブロックを代表する地域テニス協会と47都道府県テニス協会を擁しています。

そして、全国テニス事業者団体・専門団体、全国学校テニス団体、全国テニス競技団体との間では協力団体の関係を築いています。

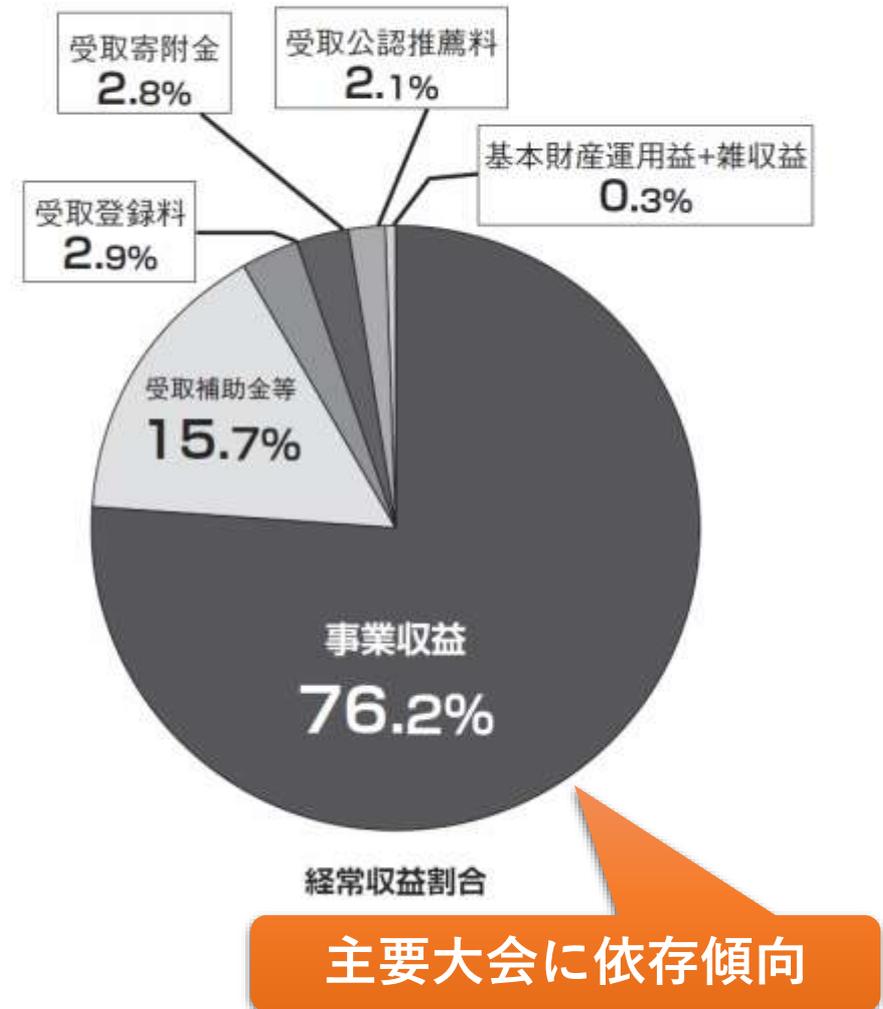


■ 2019年度決算概要

経常増減の部

経常収益	
基本財産運用益	1,700,000
受取公認推薦料	46,949,116
受取登録料	66,363,210
事業収益	1,742,731,964
受取補助金等	359,960,266
受取寄附金	62,899,797
雑収益	5,620,913
経常収益計	2,286,225,266

経常費用	
公益目的事業費	2,416,957,980
管理費	49,194,161
経常費用計	2,466,152,141





JTAの現状と課題

日本のスポーツ界及びNFの未来を創造する
JTA戦略的普及・マーケティング「NEXT100」推進事業

JTAの現状と課題

◆ スポーツ庁が「手引き」の中で指摘している問題点は、まさに日本テニス協会（以下JTA）でも歴史的に存在した

- ・ 強化のみに注力、不十分な普及への取り組み
- ・ 中長期戦略が存在しない
- ・ 人材不足、財源不足

◆ 特に、「国際大会等で結果を出せばスポーツ（人口）...が増え、収益等経営基盤も安定するという考えは徐々に通用しなくなりつつある。」
はJTAでも直面している現象

- ・ 錦織選手、大坂選手の最近の活躍にもかかわらず、国内テニス人口はここ2～3年減少傾向にある
- ・ 目玉大会（ジャパン・オープン）からの事業収益（スポンサー収入含む）もここ数年右肩 下がり；TOKYO2020以降は更に減少か

◆ 一方、JTAでは畔柳前会長の強力なリーダーシップのもと、これらの問題点にいち早く対応、数年前から取り組み開始

- ・ 2012年4月の公益法人化、ガバナンス・コンプライアンス改革に着手し、スポーツインテグリティの確保
- ・ 具体的普及施策「Play & Stay」を導入（2012年～）
- ・ 錦織選手の2014年全米オープン決勝進出をきっかけにした「錦織効果」の勢いを一過性のブームで終わらせてはいけないという危機感の醸成
- ・ 専門性を持った外部人材を積極的に招聘（特に、ビジネス経験、戦略・企画力、マネージメント経験）（2014年～）
- ・ 外部「ビジネス界からの人材」とテニス界の「現場のプロ」の融合プロジェクトチームを組成、中長期戦略の作成に着手（2016年～）
- ・ **「日本のテニスの中長期戦略プラン」**（※以下、中長期戦略）（10年計画）の「骨子」を策定・発表（2018年3月）
- ・ その後、「骨子」からビジネスプランへの落とし込み作業、データを徹底的に検証し優先順位を明確化（2018年4月～）

◆ 普及の圧倒的重要性の「気づき」

- ・ 中長期戦略における**データ検証での「気づき」**はやはり、普及でテニス人口を劇的に増加させる事がとても重要
- ・ 右肩下がりの経済では、「カネがまわらない」「ヒトが育たない」。国内テニス界はまさにその状況
- ・ 一方、人口の成長が著しい経済（例：中国、インド）は元気がある
- ・ 日本の人口を増やすのは容易ではないが、国内「テニス人口」は完成度の高い中長期戦略とその実行により増やすことが可能
- ・ 結果、具体的普及施策（テニスの小学校授業への展開「テニピン」）に2019年度から着手；Play & Stayとの連携によりテニスを「する」人口増加策の柱に

◆ テニピンとPlay & Stay

- ・ 2020年4月本格実施の新小学校学習指導要領解説において「バドミントンやテニスを基にした（簡易化された）易しいゲーム」が例示された。これは、テニス界にとって、千載一遇のチャンス
- ・ すでに小学校体育向け教材として「**テニピン**」が開発されていた。「テニピン」は、テニスの面白さを誰もが味わえるように、タグラグビー等の事例も参考に、優しさを追求し、用具とルールをアレンジしたゲーム・ボール運動領域の「ネット型」ゲームの教材である
- ・ 2017年新学習指導要領公示後、JTAでフルバックアップのもと、現在全国の小学校で正式授業としての採用を目指し、普及活動を開始。当初一校だけであったが、現在は20～30校が導入済み
- ・ 一方、**Tennis Play & Stay (テニス・プレイアンド スティイ)** は、通常よりも速度の遅いボール、短いラケット、小さいコートを使用することで誰でも簡単にラリーをすることができ、小さな子供から高齢者の方まで、ラケットを持ったその日からテニスを楽しむことができるプログラムである
- ・ 国際テニス連盟推奨のプログラムで、よりラリーが続く為、初心者でも楽しくテニスの基礎を習得するのに優れている。日本でも2012年から導入され、今では全国的に多くのテニススクール等で活用されている
- ・ 「テニピン」でテニスの面白さに触れた小学生を、近隣のテニススクール等に繋げ、基礎を学びテニスを継続的にプレーするコア人口の増加を狙う
- ・ 具体的には、2018年時点の343万人から、8年後を目途に倍増を目指す（テニス倍増計画）

◆ 一方、普及だけでは不十分；普及・育成・強化のリンクが重要

- ・ 中長期戦略プランでは普及・育成・強化、全てを網羅
- ・ 同時に3つの「C」（Court, Coach, Competition）をカバー
- ・ 上記の連動により拡大再生産の「好循環」を作り出す

◆ JTAの「顧客」は？それを増やすには？

- ・ テニスをする人口、みる人口、ささえる人口を全て増やす
- ・ する人口を増やす：具体的普及施策（小学校プロジェクト「テニピン」、Play & Stay等）、テニスインフラの再構築、お年寄りテニス
- ・ みる人口を増やす：大型国際大会を日本に誘致；錦織選手・大坂選手に続くスーパースターを排出すべく、育成、強化に注力。やはり、世界レベルで勝てる日本人プレーヤーの活躍こそが「感動」を生み、国民を魅了する
- ・ ささえる人口を増やす：コーチ、審判員、ボランティアの育成・養成を積極的に。スポンサー企業との取組拡大も進める

◆ 畔柳前会長から山西新会長へのシームレスな継投（2020年4月～）；更にパワーアップし具体的施策を実行中

- ・山西新会長の強力なリーダーシップでマーケティング活動を本格始動
- ・マーケティングパートナー（広告代理店）をコンペにより選別中（まさに、現在進行中）
- ・外部の専門的人材の経験、ノウハウ、アクセス、ブランディング力等を総結集

◆ 収益力向上・安定的財源の確保

- ・テニス界の「顧客」に価値提供をすることにより、広義のテニス人口（「する」「みる」ささえる）の増加に繋げる
- ・これを伝統的チャンネル（テレビ、スタジアム等で直接観戦）とデジタルチャンネル（インターネット、SNS）の両方で拡散
- ・「テニスはテレビに向かないスポーツ」かもしれないが、「テニスはソーシャルメディアには絶好のコンテンツ」
- ・それにより、潜在的スポンサーメリットの増大を図る。それをマーケティング戦略に繋げ新規スポンサーを開拓。**JTAの安定的財源の二本目の足を確立**
- ・同時に、テニスステークホルダー（選手、コーチ、審判員、大会運営関係者、ボランティア等）へのメリットをデジタルコンテンツの充実により提供、会員制有料ウェブサイトの構築等、景気に左右されない安定的収益源の確立も必要

◆ JTAは2022年に100周年を迎える

- ・これを契機に、理念・ビジョンを明確に再確認すると同時に、中長期戦略プランの確実な実行とマーケティング戦略を加速化
- ・中長期戦略プランで目指す拡大再生産の好循環を作り上げ、更なる内部の人材育成、外部の人材活用と、経済的に自立できる財務体質を確立し、永続的に成長すべく **「NEXT100」プロジェクト**を打ち立てている



課題解決に向けた戦略

『日本のテニス』の中長期戦略プランの概要

課題解決に向けた戦略



『日本のテニス』の中長期戦略プランの概要 ①

■ 国内テニス環境の現状分析

1. 2014年全米オープン、錦織選手というスーパースターが誕生、圧倒的人気を維持 全米・全豪連覇の大坂なおみ選手、次のスーパースター誕生

- ただし、錦織選手、大坂選手の個人的人気にすぎない
- 「錦織ブーム」「大坂ブーム」を「テニスブーム」に転換することが必要

2. その結果、より多くの人（少なくともテレビを通じて）テニスを観るようになっている

- テニスに対する社会的関心の高まり
WOWOWに加え、NHKや地上波、民放がグランドスラムを生放送
- 2019年全豪オープンをNHKが生放送、女子シングルス決勝は視率32.3% を記録
- テニスを直接観戦する機会が乏しい、国大会の誘致による『生の感動』の提供が重要

3. この好機をフル活用出来ていない、テニス人口やテニス用品の持続的増加につながっていない。抜本的改革が必要

- テニスを始めたい子供達、やらせたいと思っている親が数多くいるのは確か
- ところが身近にテニスをする場所、テニスに触れる機会がない
- 特に小学校でテニスに触れる機会が全く存在しない
- 中体連に種目加盟していない、中学校の硬式テニス部が極端に少ない

4. テニスインフラは、バブル経済崩壊以降の厳しい経済状況の中、壊滅的に減少

- テニスクラブ、テニススクールの施設数は激減、重い固定資産税、相続税が主要因か
- それと同時にテニスコーチの数も激減しており、その数・質共に大きな改善が必要

出典：笹川スポーツ財団『子ども・年の スポーツライフ・データ 2017』・・・図1、3、4
出典：『令和元年度 テニス環境等実態調査 報告書』・・・図2

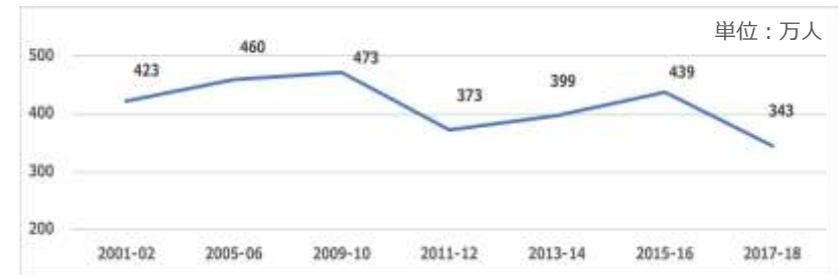
【図表1】好きなスポーツ選手1名の名前とその種目

2013年 (n=617)			2015年 (n=551)			2017年 (n=571)		
順位	選手名	%	順位	選手名	%	順位	選手名	%
1	浅田真央 (フィギュアスケート)	13.1	1	● 錦織圭 (テニス)	15.6	1	● 錦織圭 (テニス)	7.4
2	本田圭佑 (サッカー)	13.1	2	本田圭佑 (サッカー)	14.0	2	浅田真央 (フィギュアスケート)	6.1
3	香川真司 (サッカー)	6.6	3	浅田真央 (フィギュアスケート)	12.5	3	福原愛 (卓球)	6.1
4	北島康介 (水泳)	4.4	4	羽生結弦 (フィギュアスケート)	4.7	4	大谷翔平 (野球)	5.3
5	リオネル・メッシ (サッカー)	3.7	5	リオネル・メッシ (サッカー)	4.0	5	本田圭佑 (サッカー)	4.7
6	イチロー (野球)	3.6	6	坂本勇人 (野球)	2.7	6	ウサイン・ボルト (陸上競技)	3.3
7	内村航平 (体操競技)	2.9	7	内村航平 (体操競技)	2.5	7	加藤浩之/田村 (サッカー)	3.3
8	澤穂希 (サッカー)	2.3	8	澤穂希 (サッカー)	2.0	8	内村航平 (体操競技)	3.2
9	長友佑都 (サッカー)	2.3	9	前田健太 (野球)	1.8	9	リオネル・メッシ (サッカー)	3.2
10	ウサイン・ボルト (陸上競技)	2.3	10	イチロー (野球)	1.6	10	イチロー (野球)	2.3
				大谷翔平 (野球)	1.6			
				香川真司 (サッカー)	1.6			

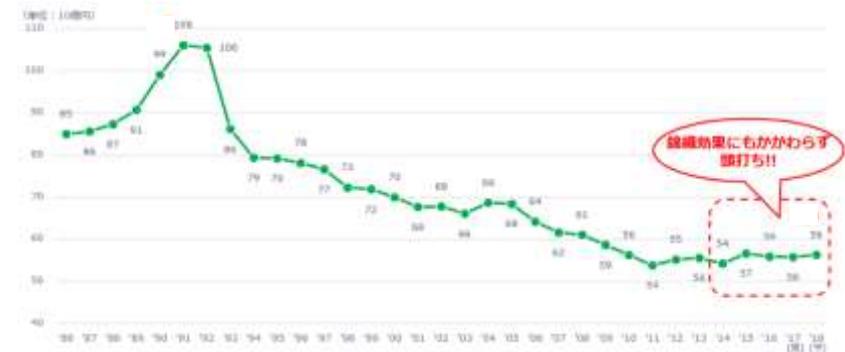


【図表2】テニス人口（過去1年間に1回以上硬式テニスを行った人口）の推移

※公益財団法人笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」のデータを基にした推計人口



【図表3】テニス用品国内出荷額長期推移 1986～2018（予測）



【図表4】種類別テニスコート（面数）の推移

施設種別	1996年	2002年	2008年	2015年	1996年→2015年
公共施設	屋外	27,509	23,610	21,910	21,544
	屋内	386	472	580	590
	計	27,895	24,082	22,490	22,134
民間施設	屋外	9,582	6,919	4,981	3,414
	屋内	946	866	927	759
	計	10,528	7,785	5,908	4,173
合計	屋外	37,091	30,529	26,891	24,958
	屋内	1,332	1,338	1,507	1,349
	計	38,423	31,867	28,398	26,307



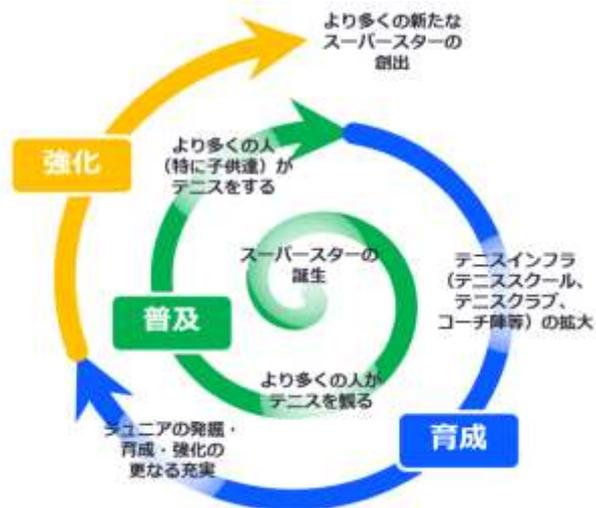
■ 『日本のテニス』の中長期戦略プランの基本方針

HOW

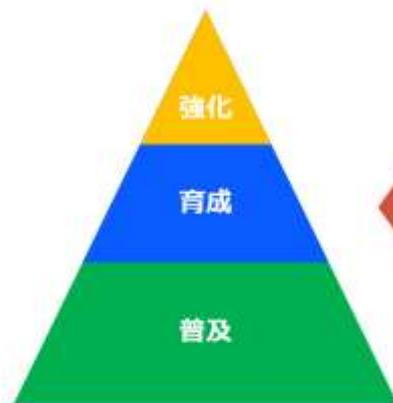
『強化＝育成＝普及』をリンクさせた**拡大再生産**の好循環を作り出す

WHAT

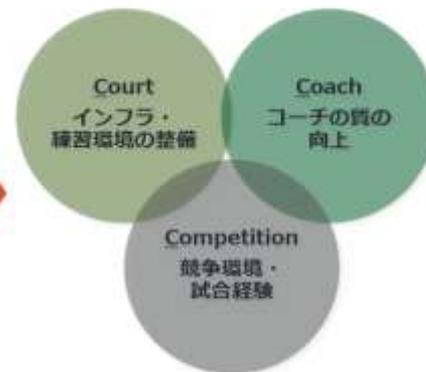
各レベルで**3つの『C』**を整備、充実させると同時に『ネットワーク化』し『つなげる』



『強化・育成・普及』のピラミッド



3つの『C』の重要性



■ 目指す姿、10年後に期待すること

- ① 錦織選手、大坂選手に続くスーパースターが続々と登場。
男女それぞれグローバルTop100に10人、Top50に5人、Top20に1～2人の日本人選手が常に名を連ねる。
- ② グランドスラムに次ぐ世界トップレベルの大型国際大会が日本で毎年行われ、将来のフェデラー、ナダル級のグローバルトップ選手らが毎年来日。
そのプレーを生で観戦し、感動をもらう。
- ③ 我が国におけるテニス環境が大幅に改善され、生涯スポーツであるテニスを「見る」「する」「関わる」テニス人口が大幅に増加。
- ④ 特に子供達がテニスを小学生・中学生時代から、身近で楽しく簡単でラリーも続くスポーツとして認識し、それを通じて礼儀・マナー・人間力を養う。
- ⑤ その結果、長年減少傾向にあったテニスクラブ、テニススクールの数も反転。シニア層にも健康にいいスポーツとしてテニスが認識され普及が進む。
- ⑥ コーチ・トレーナー・審判・その他テニスに関わるテニス関係者、またその職業に対する社会的リスペクトが格段に向上し、雇用が安定。

■ 「日本のテニスの中長期戦略プラン」主な施策マトリックス

<p>青色：国内 赤色：海外</p>	<p><u>Court</u> インフラ・練習環境の整備</p>	<p><u>Coach</u> コーチの質の向上</p>	<p><u>Competition</u> 競争環境・試合経験</p>
<p>強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ レベル別のトレセンを全国に戦略的に配置 ▪ 積極的に海外遠征、海外留学もサポート ▪ 海外テニス連盟とのネットワーク関係構築、海外練習拠点におけるサポート体制構築 		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 国内における試合環境のグランド・デザイン（構成、カレンダー含む）を書き直す：ツアー改革への対応
<p>育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ トレセンは選手（アスリート）の育成は勿論のこと、指導者（コーチ）の育成にもフォーカス ▪ 海外トップレベルコーチ積極活用、テニス先進国（例：フランス）のケーススタディを参考に、指導者育成システムを構築 		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 近隣各国（中国、韓国、台湾等）と連携して大会カレンダーを組む ▪ 海外遠征のサポート
<p>普及</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ Play & Stay ▪ 学校連携（小学校授業型テニス「テニピン」等） ▪ ヘルスケア・健康の文脈におけるテニスの役割、高齢化社会への対応 		<ul style="list-style-type: none"> ▪ JPIN制度の整備 ▪ 大型大会の誘致（例：World cup of tennis、ATP1000）



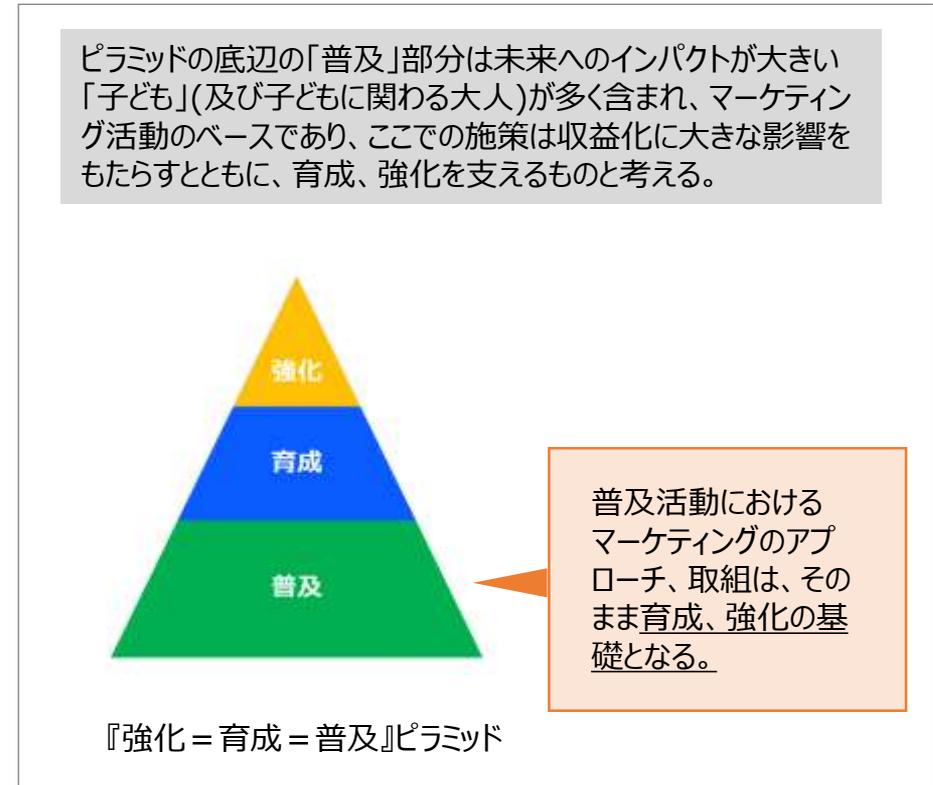
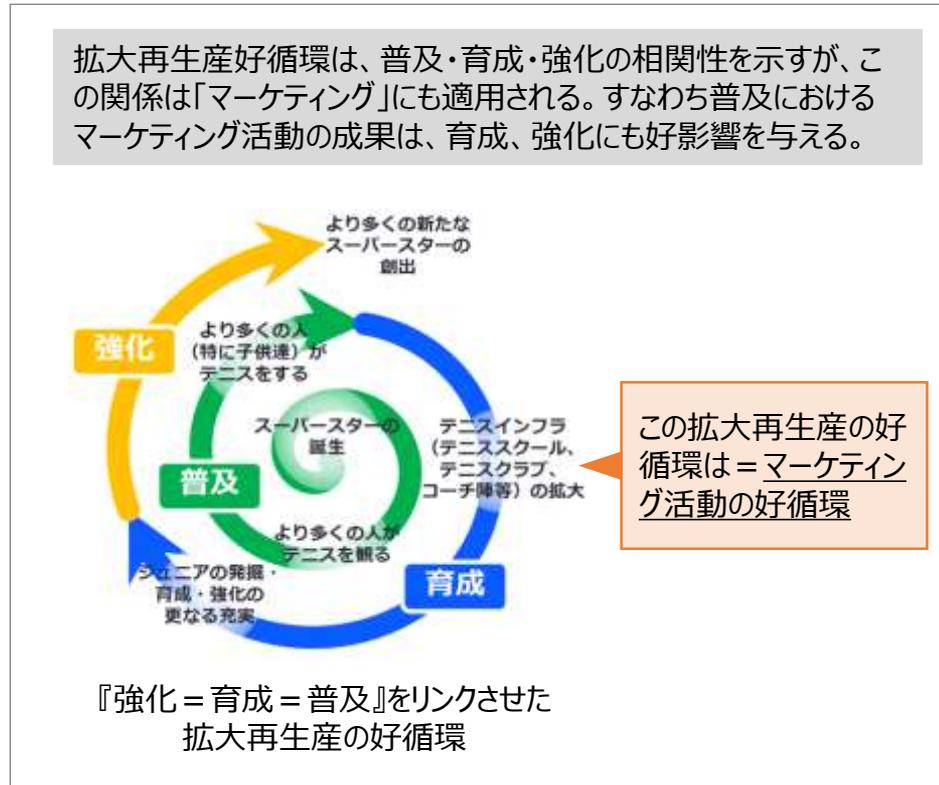
企画内容

事業実施計画と実施方法

中長期戦略プランにおける普及戦略とマーケティングの関係性について

『日本のテニス』の中長期戦略プランの中にも示す通り、JTAでは『普及→育成→強化』をリンクさせた拡大再生産の好循環を作り出す取組の真っ只中にある。*1

そして、中長期普及・マーケティング戦略においても、この戦略の軸である『普及→育成→強化』をリンクさせた拡大再生産の好循環と、『普及→育成→強化』のピラミッドの強化、という考え方をベースにする。



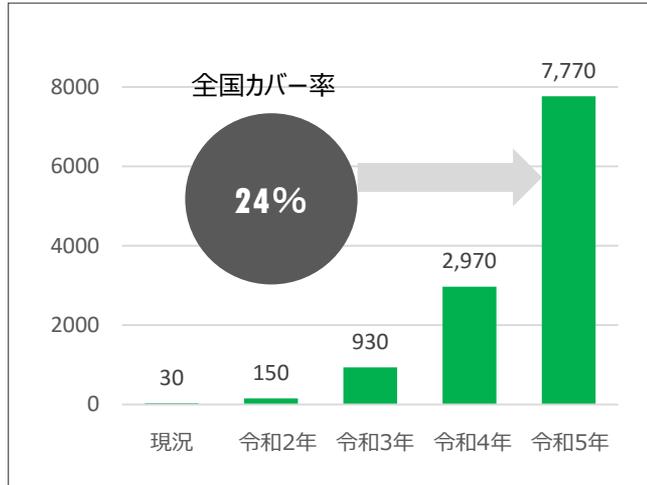
*1. 小学校体育授業用として開発された「テニピン」の普及活動により、これまでサッカー、野球、バスケットに集中しがちだった運動能力が高い子どもがテニピンを入り口として、テニスを始める例が増えている。このトレンドは、明らかに中長期的に育成・強化にも好影響をもたらすことが期待できる。実際、今年度、このテニピン経験者からのプロ第一号が誕生するなど、着実に成果を上げている。



本事業で実現すること

小学校で「テニピン」の授業を経験した児童が、テニススクール等でテニスを継続する確率（移行率）が約30%という高さであること、同様に、技術的な難易度を下げ、また最初からラリーやゲームを重視する「Play & Stay」が、やはり子どもたちが楽しみながらテニスを継続する機会の提供につながっていること、本事業はこの2つの取組を加速させ、テニス人口を圧倒的に増やすとともに、それをベースとした収益増につなげるモデルを確立することを目指す。

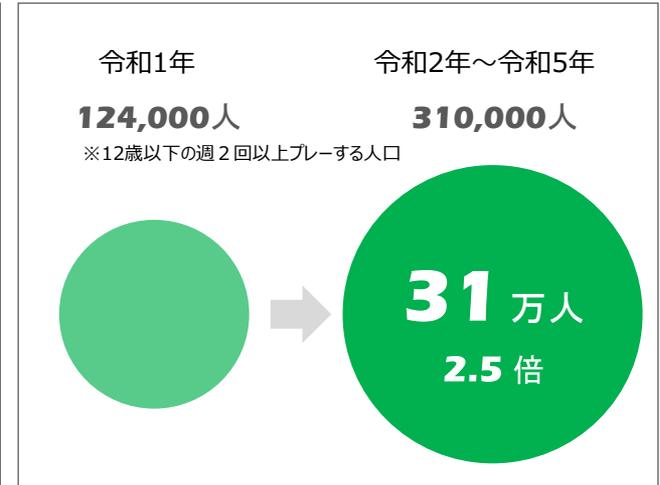
■ テニピン導入校数



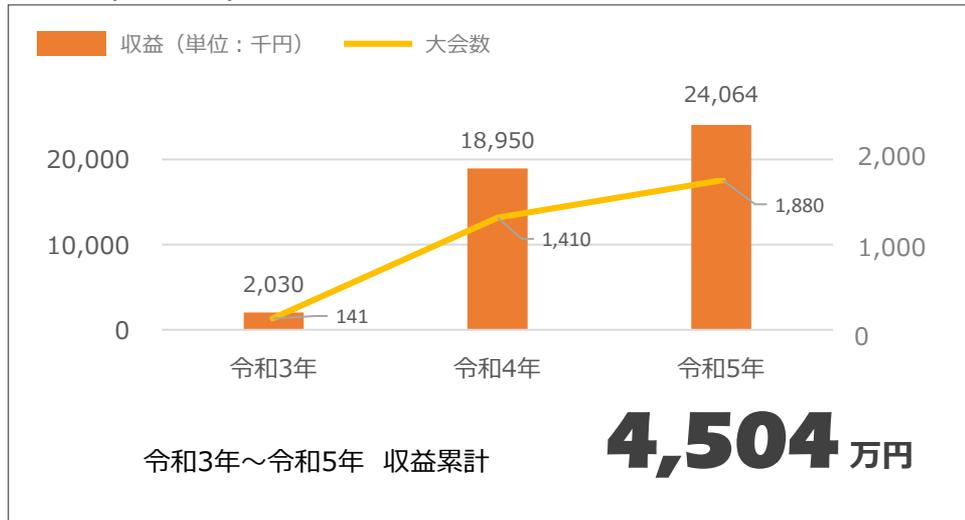
■ テニピン経験人数（累計）



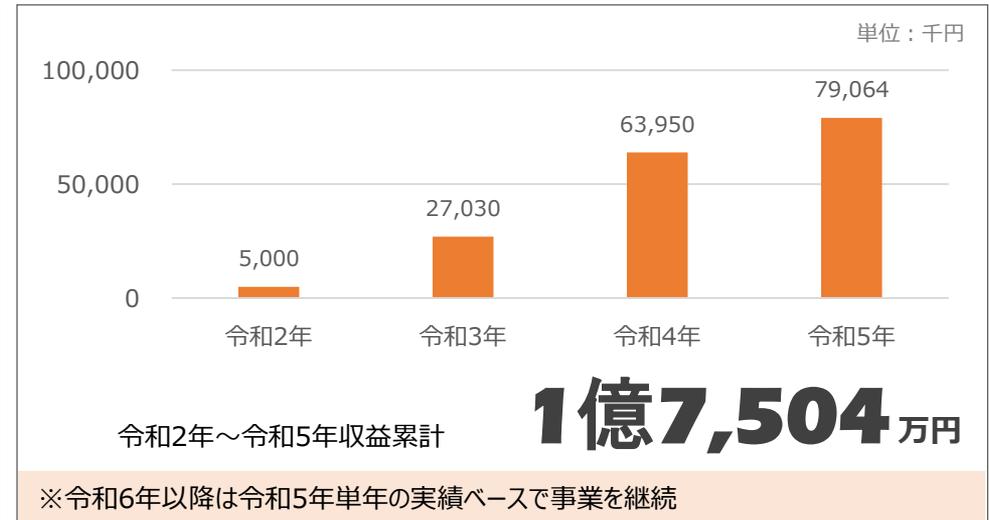
■ テニス競技人口



■ Play & Stay大会関連収益



■ 事業全体収益



事業方針

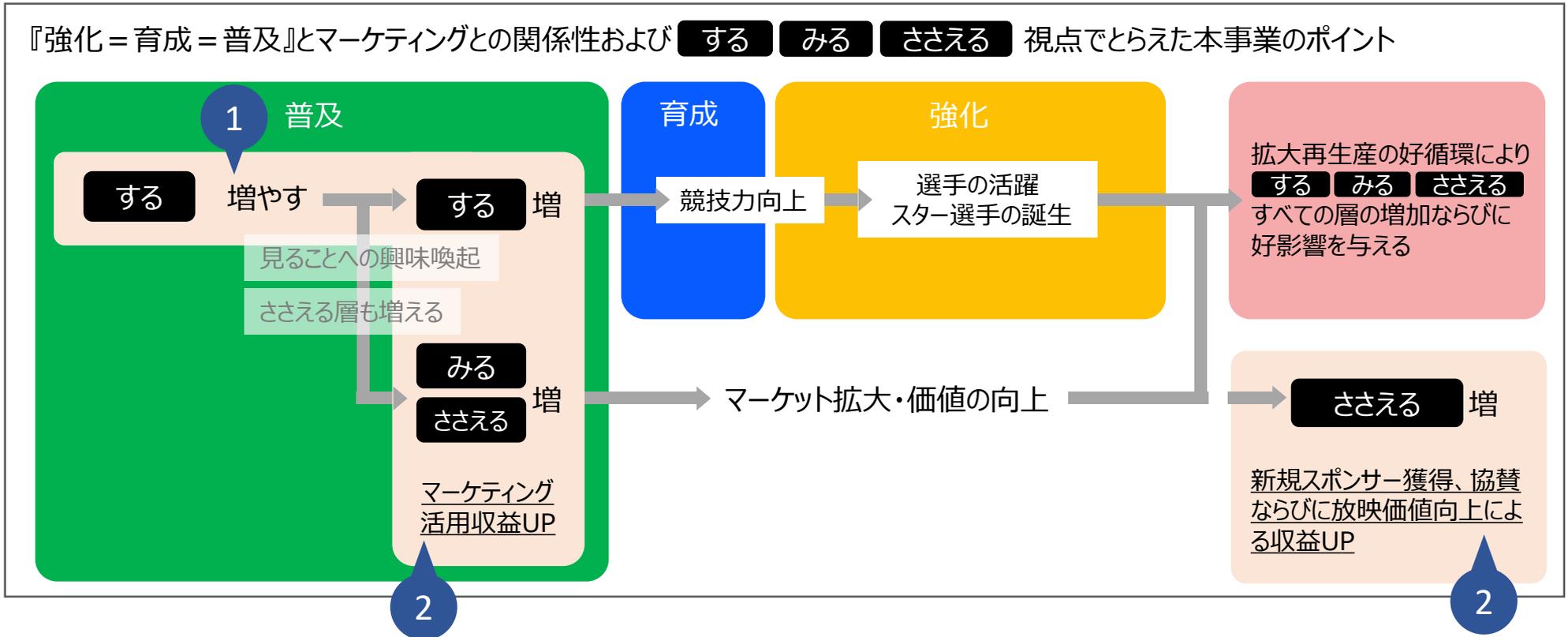
① 「する」人口の獲得からのアプローチ

裾野部分 = 最もパイが大きくなる可能性があり、かつ、将来を担う若年層へのアプローチにより、一義的には競技人口増を狙う。さらにこの取組によって増えるテニスとの接点を利用して、愛好者 = みる層およびプレイヤーの両親、祖父母などのささえる層にもしっかりとアプローチすることで、マーケット全体の拡大を目指す。

② マーケティング活用視点からの普及

普及にかかわるすべての人々をターゲットとして収益を上げる仕組みの設計と実行ならびにそのベースの構築を行う。

『強化 = 育成 = 普及』とマーケティングとの関係性および **する** **みる** **ささえる** 視点でとらえた本事業のポイント





事業全体像

本事業は、中長期戦略において重要な取組である「テニスの小学校展開」プロジェクト＝「テニピン」普及推進活動(A)、同じくボールやラケットを子どもの身体能力に合わせ、ラリーやゲームを中心に楽しくテニスが続けられる子供向け普及プログラム「Play & Stay Tennis 10s (以降:Play & Stay) の普及推進活動(B)、それを起点とした収益化活動(C)という3つの活動を実施する。

A : 「テニピン」普及推進活動

B : 「Play & Stay」普及推進活動

C : 「テニピン」及び「Play & Stay」を起点とした収益化活動

= する人口を増やす前ページ図の①の取組

= する人口を増やす前ページ図の①の取組

= 収益を増やす 前ページ図の②の取組

A : 「テニピン」普及推進活動

目的

- ・小学校でテニスに触れてもらう機会の最大化
- ・継続促進
- ・ステップアップ誘導(テニススクールへの誘導)
- ・間接的に、みる、ささえる人口の増加

活動内容

テニピン授業キットの配布・指導

普及サイト運用 (授業キット受付、広報など)

- 事務局運用
 - <研修会実施>
 - <用具プレゼント>
 - <ガイドブック作成>
- 専用ホームページ構築/運用
 - <サイト構築>
 - <普及サイト上の配布管理体制の再整備>
 - <テニピンの魅力アピールコンテンツ制作>
 - <ステップアップ方法の紹介コンテンツ制作>
 - <テニスの魅力アピールコンテンツ>
 - <オンライン講習ムービーコンテンツ制作・配信>

B : 「Play & Stay」普及推進活動

目的

- ・テニピンからのステップアップ受け皿として整備
- ・継続促進
- ・ステップアップ誘導(育成・強化への橋渡し)
- ・間接的に、みる、ささえる人口の増加

活動内容

大会創設 (選手登録エントリーシステム整備)

JTA公式レイティング・大会参加スタンプ制度の確立

普及サイト運用 (継続促進、広報など)

- 大会創設 (選手登録エントリーシステム整備)
 - <実情調査>
 - <ルールブック改定>
 - <制度設計>
- レイティング制度・大会参加スタンプ制度
 - <継続、ステップアップ促進のための制度確立>
- 専用ホームページ構築/運用
 - <Play & Stay魅力アピールコンテンツの制作>
 - <公認大会情報>
 - <スタンプ制度オンライン展開>
 - <テニスの魅力アピールコンテンツ>
 - <オンライン講習ムービーコンテンツ制作・配信>

C : 「テニピン」及び「Play & Stay」起点の収益化活動

目的

- ・マネタイズ
- ・収益アップによる普及促進活動のさらなる強化
- ・収益システムの確立による安定化

活動内容

A&B施策のマーケティング活用

収益化想定

- 事業収益 (A&B施策による直接収益)
 - <Play & Stay大会エントリー受付手数料>
 - <Play & Stay選手登録料>
- デジタルマーケティング
 - <A&B施策からの顧客データの活用>
 - 主催テニス大会の券売活用
- スポンサー・放映権
 - <テニピン用具寄贈キャンペーン 企業タイアップ>
 - <Play & Stay公認大会冠協賛セールス>
 - <JTAキッズレイティング冠協賛セールス>
 - <A&B施策内のスポンサー・アクティビティ開発>
 - <A&B施策によるマーケット拡大効果>
 - 新規スポンサー獲得、協賛/放映価値向上による収益アップの取組



実施スケジュール 令和2年～5年度





現在の進捗状況

本事業は、中長期戦略において重要な取組である「テニスの小学校展開」プロジェクト＝「テニピン」普及推進活動(A)、同じくボールやラケットを子どもの身体能力に合わせ、ラリーやゲームを中心に楽しくテニスが続けられる子供向け普及プログラム「Play & Stay Tennis 10s (以降:Play & Stay)」の普及推進活動(B)、それを起点とした収益化活動(C)という3つの活動を実施する。

A : 「テニピン」普及推進活動

B : 「Play & Stay」普及推進活動

C : 「テニピン」及び「Play & Stay」を起点とした収益化活動

= する人口を増やす前ページ図の①の取組

= する人口を増やす前ページ図の①の取組

= 収益を増やす 前ページ図の②の取組

A : 「テニピン」普及推進活動

目的

- ・小学校でテニスに触れてもらう機会の最大化
- ・継続促進
- ・ステップアップ誘導(テニススクールへの誘導)
- ・間接的に、みる、ささえる人口の増加

活動内容

テニピン授業キットの配布・指導

普及サイト運用 (授業キット受付、広報など)

- 事務局運用
 - <研修会実施> **研修 15回 / 30回**
 - <用具プレゼント> **実践 42校 / 150校**
 - <ガイドブック作成> **提供 50校 募集中**
 - <専用ホームページ構築/運用> **改訂版印刷中**
- 専用ホームページ構築/運用
 - <サイト構築> **運用開始**
 - <普及サイト上の配布管理体制の再整備> **各種**
 - <テニピンの魅力アピールコンテンツ制作> **コンテンツ**
 - <ステップアップ方法の紹介コンテンツ制作> **拡充**
 - <テニスの魅力アピールコンテンツ>
 - <オンライン講習ムービーコンテンツ制作・配信>

導入校 42/ (150)
経験児童 3,360/ (12,000)
テニスへの誘導 1,008/ (3,600)

B : 「Play & Stay」普及推進活動

目的

- ・テニピンからのステップアップ受け皿として整備
- ・継続促進
- ・ステップアップ誘導(育成・強化への橋渡し)
- ・間接的に、みる、ささえる人口の増加

活動内容

大会創設 (選手登録エントリーシステム整備)

JTA公式レーティング・大会参加スタンプ制度の確立

普及サイト運用 (継続促進、広報など)

- 大会創設 (選手登録エントリーシステム整備)
 - <実情調査>
 - <ルールブック改定>
 - <制度設計> **レーティング・スタンプ制度の概要検討**
- レーティング制度・大会参加スタンプ制度
 - <継続、ステップアップ促進のための制度確立>
- 専用ホームページ構築/運用
 - <Play & Stay魅力アピールコンテンツの制作>
 - <公認大会情報>
 - <スタンプ制度オンライン展開>
 - <テニスの魅力アピールコンテンツ>
 - <オンライン講習ムービーコンテンツ制作・配信>

C : 「テニピン」及び「Play & Stay」起点の収益化活動

目的

- ・マネタイズ
- ・収益アップによる普及促進活動のさらなる強化
- ・収益システムの確立による安定化

活動内容

A&B施策のマーケティング活用

収益化想定

- 事業収益 (A&B施策による直接収益)
 - <Play & Stay大会エントリー受付手数料>
 - <Play & Stay選手登録料>
- デジタルマーケティング
 - <A&B施策からの顧客データの活用>
 - 主催テニス大会の券売活用
- スポンサー・放映権
 - <テニピン用具寄贈キャンペーン 企業タイアップ>
 - <Play & Stay公認大会冠協賛セールス>
 - <JTAキッズレーティング冠協賛セールス>
 - <A&B施策内のスポンサー・アクティビティ開発>
 - <A&B施策によるマーケット拡大効果>
 - 新規スポンサー獲得、協賛/放映価値向上による収益アップの取組



別添資料（1）

「テニピン」及び「Play & Stay」の説明

「テニピン」の説明 ①

■ 「テニピン」とは

小学校体育授業用の種目として、易しさを追求し、用具とルールをアレンジしたテニス型ゲーム。バドミントンコートとほぼ同じ大きさのコートで、「手作り段ボールラケット」や「ハンドラケット」を操作し、ネットを挟んでスポンジボールを打ち合う。

■ 「テニピン」の魅力やルール（ガイドブックより抜粋）

個が輝く!
テニス型授業
テニピンを教える指導者のためのガイドブック

日本テニス協会 普及課 松岡 博彦 推薦

日本テニス協会 普及課
東京学芸大学附属小中学校 教諭
今井 茂樹 編著

テニピンとは、易しさを追求して
用具とルールをアレンジしたテニス型ゲームです。
バドミントンコートとほぼ同じ大きさのコートで、
「手作り段ボールラケット」や「ハンドラケット」を操作し、
ネットを挟んでスポンジボールを打ち合います。

はじめに

日本テニス協会 普及育成部長 西村 寛

テニピンは、テニスを誰もが簡単に楽しむことができるように開発されたネット型ボール運動の教材です。ラケットの代わりに、手の中はめとスポンジやダンボールのラケットで、スポンジのボールを打ち合うゲームです。2017年改訂の小学校体育指導要領改訂改編で、新たに創設された「バドミントンやテニスを基にした新しい（難易度された）ゲーム」にあたります。このテキストは、そんなテニピンを子どもたちに教えようとする小学校の先生方が、初めて授業をする際の目安として読んでいただくものです。

テニスの教材は、用具を使うことの難しさ、広いコートと少人数活動による運動量確保の問題、過剰な用具と安全性への配慮などから課題されてきました。テニピンは、これらの課題を克服する教材として開発されたものです。やわらかい手の平ラケットを使い、スピードの遅いスポンジボールを、狭いネットの小さなコートでプレイすることで、簡単に安全に誰もがすぐにラリーを楽しめることができます。ラリーが続くことで、小さいコートでも休みなく前後左右に動き回ることで、豊富な運動量を確保できます。また、小さいコートは入替が同時にプレイすることを可能にしました。

テニピンは、チーム単位中心だった小学校の「ボール運動」に初めて取り入れられる個人競技でもあります。個人がボールに触れる機会が多く、その分得点する機会も増える。まさに個が輝くゲームなのです。その中で、成功とともに、失敗経験も自分のこととして考えることができるようになり、「学びに向かう力/人間性」の育成につながることも期待できます。またテニピンは、ボールを直接触れず守備と攻撃を同時に行う、連続のない「攻守一体型」の種目です。そのためルールがシンプルで「状況を判断する力」や「駆け引きをする力」、「戦略を練る力」などの「思考力・判断力・実行力」の育成にも適した教材と言えます。

テニスの授業は、手の中でボールを打ち合うゲーム「ジョー・ドゥー・ボーム」《でのひらのゲーム》であると言われています。用具を使うスポーツとして高難度とされたテニスも、その本質的な楽しさを伝えることなく、子どもたちが簡単に楽しめるものへと工夫を重ねた結果が、テニスというスポーツの授業へと変遷していったことはある種の必然なのではないでしょうか。テニピンを開発した子どもたちは、用具を操作する技術や楽しさを段階的に学ぶことで、テニスに限らず様々な用具を使うスポーツに楽しんでいくことでしょう。テニピンを通して学びが、子どもたちの生活にわたる豊かなスポーツライフの実現に役立つことを願ってやみません。

目次

個が輝く!
テニス型授業
テニピンを教える指導者のためのガイドブック

テニピンの魅力 3

基本的なルール 5

- チームの人数とゲームの動向 5
- コート 5
- 用具 6
- ボールの打ち方 6
- ゲーム 7

1 初級～4 初級 11

5 初級～8 初級 11

9 初級～12 初級 11

13 初級～16 初級 11

17 初級～20 初級 11

21 初級～24 初級 11

25 初級～28 初級 11

29 初級～32 初級 11

33 初級～36 初級 11

37 初級～40 初級 11

41 初級～44 初級 11

45 初級～48 初級 11

49 初級～52 初級 11

53 初級～56 初級 11

57 初級～60 初級 11

61 初級～64 初級 11

65 初級～68 初級 11

69 初級～72 初級 11

73 初級～76 初級 11

77 初級～80 初級 11

81 初級～84 初級 11

85 初級～88 初級 11

89 初級～92 初級 11

93 初級～96 初級 11

97 初級～100 初級 11

101 初級～104 初級 11

105 初級～108 初級 11

109 初級～112 初級 11

113 初級～116 初級 11

117 初級～120 初級 11

121 初級～124 初級 11

125 初級～128 初級 11

129 初級～132 初級 11

133 初級～136 初級 11

137 初級～140 初級 11

141 初級～144 初級 11

145 初級～148 初級 11

149 初級～152 初級 11

153 初級～156 初級 11

157 初級～160 初級 11

161 初級～164 初級 11

165 初級～168 初級 11

169 初級～172 初級 11

173 初級～176 初級 11

177 初級～180 初級 11

181 初級～184 初級 11

185 初級～188 初級 11

189 初級～192 初級 11

193 初級～196 初級 11

197 初級～200 初級 11

201 初級～204 初級 11

205 初級～208 初級 11

209 初級～212 初級 11

213 初級～216 初級 11

217 初級～220 初級 11

221 初級～224 初級 11

225 初級～228 初級 11

229 初級～232 初級 11

233 初級～236 初級 11

237 初級～240 初級 11

241 初級～244 初級 11

245 初級～248 初級 11

249 初級～252 初級 11

253 初級～256 初級 11

257 初級～260 初級 11

261 初級～264 初級 11

265 初級～268 初級 11

269 初級～272 初級 11

273 初級～276 初級 11

277 初級～280 初級 11

281 初級～284 初級 11

285 初級～288 初級 11

289 初級～292 初級 11

293 初級～296 初級 11

297 初級～300 初級 11

301 初級～304 初級 11

305 初級～308 初級 11

309 初級～312 初級 11

313 初級～316 初級 11

317 初級～320 初級 11

321 初級～324 初級 11

325 初級～328 初級 11

329 初級～332 初級 11

333 初級～336 初級 11

337 初級～340 初級 11

341 初級～344 初級 11

345 初級～348 初級 11

349 初級～352 初級 11

353 初級～356 初級 11

357 初級～360 初級 11

361 初級～364 初級 11

365 初級～368 初級 11

369 初級～372 初級 11

373 初級～376 初級 11

377 初級～380 初級 11

381 初級～384 初級 11

385 初級～388 初級 11

389 初級～392 初級 11

393 初級～396 初級 11

397 初級～400 初級 11

401 初級～404 初級 11

405 初級～408 初級 11

409 初級～412 初級 11

413 初級～416 初級 11

417 初級～420 初級 11

421 初級～424 初級 11

425 初級～428 初級 11

429 初級～432 初級 11

433 初級～436 初級 11

437 初級～440 初級 11

441 初級～444 初級 11

445 初級～448 初級 11

449 初級～452 初級 11

453 初級～456 初級 11

457 初級～460 初級 11

461 初級～464 初級 11

465 初級～468 初級 11

469 初級～472 初級 11

473 初級～476 初級 11

477 初級～480 初級 11

481 初級～484 初級 11

485 初級～488 初級 11

489 初級～492 初級 11

493 初級～496 初級 11

497 初級～500 初級 11

501 初級～504 初級 11

505 初級～508 初級 11

509 初級～512 初級 11

513 初級～516 初級 11

517 初級～520 初級 11

521 初級～524 初級 11

525 初級～528 初級 11

529 初級～532 初級 11

533 初級～536 初級 11

537 初級～540 初級 11

541 初級～544 初級 11

545 初級～548 初級 11

549 初級～552 初級 11

553 初級～556 初級 11

557 初級～560 初級 11

561 初級～564 初級 11

565 初級～568 初級 11

569 初級～572 初級 11

573 初級～576 初級 11

577 初級～580 初級 11

581 初級～584 初級 11

585 初級～588 初級 11

589 初級～592 初級 11

593 初級～596 初級 11

597 初級～600 初級 11

601 初級～604 初級 11

605 初級～608 初級 11

609 初級～612 初級 11

613 初級～616 初級 11

617 初級～620 初級 11

621 初級～624 初級 11

625 初級～628 初級 11

629 初級～632 初級 11

633 初級～636 初級 11

637 初級～640 初級 11

641 初級～644 初級 11

645 初級～648 初級 11

649 初級～652 初級 11

653 初級～656 初級 11

657 初級～660 初級 11

661 初級～664 初級 11

665 初級～668 初級 11

669 初級～672 初級 11

673 初級～676 初級 11

677 初級～680 初級 11

681 初級～684 初級 11

685 初級～688 初級 11

689 初級～692 初級 11

693 初級～696 初級 11

697 初級～700 初級 11

701 初級～704 初級 11

705 初級～708 初級 11

709 初級～712 初級 11

713 初級～716 初級 11

717 初級～720 初級 11

721 初級～724 初級 11

725 初級～728 初級 11

729 初級～732 初級 11

733 初級～736 初級 11

737 初級～740 初級 11

741 初級～744 初級 11

745 初級～748 初級 11

749 初級～752 初級 11

753 初級～756 初級 11

757 初級～760 初級 11

761 初級～764 初級 11

765 初級～768 初級 11

769 初級～772 初級 11

773 初級～776 初級 11

777 初級～780 初級 11

781 初級～784 初級 11

785 初級～788 初級 11

789 初級～792 初級 11

793 初級～796 初級 11

797 初級～800 初級 11

801 初級～804 初級 11

805 初級～808 初級 11

809 初級～812 初級 11

813 初級～816 初級 11

817 初級～820 初級 11

821 初級～824 初級 11

825 初級～828 初級 11

829 初級～832 初級 11

833 初級～836 初級 11

837 初級～840 初級 11

841 初級～844 初級 11

845 初級～848 初級 11

849 初級～852 初級 11

853 初級～856 初級 11

857 初級～860 初級 11

861 初級～864 初級 11

865 初級～868 初級 11

869 初級～872 初級 11

873 初級～876 初級 11

877 初級～880 初級 11

881 初級～884 初級 11

885 初級～888 初級 11

889 初級～892 初級 11

893 初級～896 初級 11

897 初級～900 初級 11

901 初級～904 初級 11

905 初級～908 初級 11

909 初級～912 初級 11

913 初級～916 初級 11

917 初級～920 初級 11

921 初級～924 初級 11

925 初級～928 初級 11

929 初級～932 初級 11

933 初級～936 初級 11

937 初級～940 初級 11

941 初級～944 初級 11

945 初級～948 初級 11

949 初級～952 初級 11

953 初級～956 初級 11

957 初級～960 初級 11

961 初級～964 初級 11

965 初級～968 初級 11

969 初級～972 初級 11

973 初級～976 初級 11

977 初級～980 初級 11

981 初級～984 初級 11

985 初級～988 初級 11

989 初級～992 初級 11

993 初級～996 初級 11

997 初級～1000 初級 11

1001 初級～1004 初級 11

1005 初級～1008 初級 11

1009 初級～1012 初級 11

1013 初級～1016 初級 11

1017 初級～1020 初級 11

1021 初級～1024 初級 11

1025 初級～1028 初級 11

1029 初級～1032 初級 11

1033 初級～1036 初級 11

1037 初級～1040 初級 11

1041 初級～1044 初級 11

1045 初級～1048 初級 11

1049 初級～1052 初級 11

1053 初級～1056 初級 11

1057 初級～1060 初級 11

1061 初級～1064 初級 11

1065 初級～1068 初級 11

1069 初級～1072 初級 11

1073 初級～1076 初級 11

1077 初級～1080 初級 11

1081 初級～1084 初級 11

1085 初級～1088 初級 11

1089 初級～1092 初級 11

1093 初級～1096 初級 11

1097 初級～1100 初級 11

1101 初級～1104 初級 11

1105 初級～1108 初級 11

1109 初級～1112 初級 11

1113 初級～1116 初級 11

1117 初級～1120 初級 11

1121 初級～1124 初級 11

1125 初級～1128 初級 11

1129 初級～1132 初級 11

1133 初級～1136 初級 11

1137 初級～1140 初級 11

1141 初級～1144 初級 11

1145 初級～1148 初級 11

1149 初級～1152 初級 11

1153 初級～1156 初級 11

1157 初級～1160 初級 11

1161 初級～1164 初級 11

1165 初級～1168 初級 11

1169 初級～1172 初級 11

1173 初級～1176 初級 11

1177 初級～1180 初級 11

1181 初級～1184 初級 11

1185 初級～1188 初級 11

1189 初級～1192 初級 11

1193 初級～1196 初級 11

1197 初級～1200 初級 11

1201 初級～1204 初級 11

1205 初級～1208 初級 11

1209 初級～1212 初級 11

1213 初級～1216 初級 11

1217 初級～1220 初級 11

1221 初級～1224 初級 11

1225 初級～1228 初級 11

1229 初級～1232 初級 11

1233 初級～1236 初級 11

1237 初級～1240 初級 11

1241 初級～1244 初級 11

1245 初級～1248 初級 11

1249 初級～1252 初級 11

1253 初級～1256 初級 11

1257 初級～1260 初級 11

1261 初級～1264 初級 11

1265 初級～1268 初級 11

1269 初級～1272 初級 11

1273 初級～1276 初級 11

1277 初級～1280 初級 11

1281 初級～1284 初級 11

1285 初級～1288 初級 11

1289 初級～1292 初級 11

1293 初級～1296 初級 11

1297 初級～1300 初級 11

1301 初級～1304 初級 11

1305 初級～1308 初級 11

1309 初級～1312 初級 11

1313 初級～1316 初級 11

1317 初級～1320 初級 11

1321 初級～1324 初級 11

1325 初級～1328 初級 11

1329 初級～1332 初級 11

1333 初級～1336 初級 11

1337 初級～1340 初級 11

1341 初級～1344 初級 11

1345 初級～1348 初級 11

1349 初級～1352 初級 11

1353 初級～1356 初級 11

1357 初級～1360 初級 11

1361 初級～1364 初級 11

1365 初級～1368 初級 11

1369 初級～1372 初級 11

1373 初級～1376 初級 11

1377 初級～1380 初級 11

1381 初級～1384 初級 11

1385 初級～1388 初級 11

1389 初級～1392 初級 11

1393 初級～1396 初級 11

1397 初級～1400 初級 11

1401 初級～1404 初級 11

1405 初級～1408 初級 11

1409 初級～1412 初級 11

1413 初級～1416 初級 11

1417 初級～1420 初級 11

1421 初級～1424 初級 11

1425 初級～1428 初級 11

1429 初級～1432 初級 11

1433 初級～1436 初級 11

1437 初級～1440 初級 11

1441 初級～1444 初級 11

1445 初級～1448 初級 11

1449 初級～1452 初級 11

1453 初級～1456 初級 11

1457 初級～1460 初級 11

1461 初級～1464 初級 11

1465 初級～1468 初級 11

1469 初級～1472 初級 11

1473 初級～1476 初級 11

1477 初級～1480 初級 11

1481 初級～1484 初級 11

1485 初級～1488 初級 11

1489 初級～1492 初級 11

1493 初級～1496 初級 11

1497 初級～1500 初級 11

1501 初級～1504 初級 11

1505 初級～1508 初級 11

1509 初級～1512 初級 11

1513 初級～1516 初級 11

1517 初級～1520 初級 11

1521 初級～1524 初級 11

1525 初級～1528 初級 11

1529 初級～1532 初級 11

1533 初級～1536 初級 11

1537 初級～1540 初級 11

1541 初級～1544 初級 11

1545 初級～1548 初級 11

1549 初級～1552 初級 11

1553 初級～1556 初級 11

1557 初級～1560 初級 11

1561 初級～1564 初級 11

1565 初級～1568 初級 11

1569 初級～1572 初級 11

1573 初級～1576 初級 11

1577 初級～1580 初級 11

1581 初級～1584 初級 11

1585 初級～1588 初級 11

1589 初級～1592 初級 11

1593 初級

子どもたちはテニピンで何を学ぶのか

テニピンの魅力

テニス特有の面白さ

ネットを挟んで分離されているため、相手に邪魔されないという利点を活かして、守備と攻撃を同時に行いながら、連続返球して、相手がそれを返せない時に得点になるという形で勝敗を競い合うところに面白さがあります。



個が輝く

一般的にテニスは、シングルスやダブルスでゲームが行われるため、個人がボールに触れる機会が多く、得点する機会も増えます。
 ⇒他のボールゲームにはない「個が輝ける」良さがあります。

成功も失敗も自分ごと

必ずボールに触れて、ゲームに参加できるので、成功体験は白紙になり、失敗体験は次への教材となります。



状況を判断する力

相手から送られてきたボールが「深かったらどうする?」「浅かったらどうする?」など、状況によって判断する力を養います。



駆け引きする力

個人の課題やチームの作戦、クラスの共通課題について、みんなで共有して振り返ることで、様々な問題を解決する力を養います。



戦略を練る力

テニスは個人競技ですが、テニス型ゲームではチーム戦とし、自分たちのチームや相手チームの特徴に応じた作戦を立てます。



「テニピン」の説明 ③

子どもたちが今持っている力で楽しめる 基本的なルール

チームの人数とゲームの種類

【チームの人数】
 *1チーム3〜4人のチームとします（21人以上32人以下の場合）。
 *33人以上の場合は、1チーム4〜5人のチームとします。
 *ゲームに出る子は2人で、おなじ子には前会や後会などの役割をもたせ、番次ローテーションします。また、ゲームに出ない子は、良い動きや運動などがゲーム後の振り返りに引えます。

【ゲームの種類】
 *試合時間は前半5分、後半2分です（21人以上32人以下の場合）。
 *33人以上の場合は、はじめ2分、なか2分、終わり2分とします。
 *1回戦に2ゲーム行います。

コート

※コートは、幅が約10m、縦が約5mです。
 ※ネットの高さは、約80cmです。

※体育館に4コート作成します。

※早くテニピンを楽しみたいので、子どもたちは半丸したてコートを準備します。

用具

【ネット】

※横幅5.5mの右側のネットを使用します。

【ラケット】

壁ボールラケット
 20cm×20cmのダンボールを2枚を、片手をはさめるようにゴムで繋ぎます。

木の平ラケット
 手の平を押し込んで使う、出番されているラケットもあります。

【ボール】

ハンドボール
 壁ボールの代わりに、スポンジなどの材料（100円程度）でも作成できます。

※スポンジボールを使用します。

ボールの打ち方

【サーブ（アンダーハンド）】

ボールをワンバウンドさせて、左足の前で（右利足の場合は）やさしくラケットにボールと当てて打つようにします。

【フォアハンド】

手の平側で打ちます。はじめは自由に打たせ、感覚がつかめたら横回転をつくり、腕に当たることを意識します。

【バックハンド】

手の平側で打ちます。軽く押し出すように打たれます。

子どもたちが今持っている力で楽しめる 基本的なルール

ゲーム

ゲームはダブルスで行い、試合形式で準備をします。4回ラリーをして、その後の5球目は両からの攻撃で得点が認められるため、1回目が入る中で全員がボールに触れることができます。

ペアで交互に打たなくてはならないため、すべての子どもが平等にボールに触れる機会が確保されています。サーブワンバウンドまでOKとし、スリーバウンドしたら、相手チームの得点となります。

ゲームの流れ

- 1人めサーブ
- 2人め
- 3人め
- 4人め
- 5人め

4回のラリー中は得点が認められないため、ラリーに失敗した場合は、失球した人からラリーを再開します。
 ※ 3人めでラリーが途切れた場合、3人め（3球め）からラリーを再開します。

※1回のルールによって、ゲーム中に試合時間の差を生まれることができます。子どもたちにとっては「失敗しても大丈夫」という安心感をもたせながら打ち合うことができ、結果の向上につながります。

【サーブ】
 サーブは1バウンドさせてから、相手は打ちやすい場所へ送り出します。相手→相手と交互に全員が平等に行ってもらうようにします。
 1人めがサーブをしたら、次は相手チームの2人めがサーブをします。その次は、相手の3人めがサーブをします。このように繰り返してプレイします。

「Play & Stay」の説明

■ 「Play & Stay」とは

通常よりも速度の遅いボール、短いラケット、小さいコートを使用することで誰でも簡単にラリーをすることができ、小さな子供から高齢者まで、ラケットを持ったその日からテニスを楽しむことができるプログラム。テニスは国際的に人気の高いスポーツだが、テニスを始めても途中でやめてしまうケースが多く、その理由の一つとして、とりわけ小さな子供や高齢者にとって難しいスポーツであることが挙げられる。「Play & Stay」は、幼少期から中高齢者に至るまで誰でも、テニスを始めた瞬間から楽しくゲームを「プレー」でき、そしてテニスを始めた人にとって、テニスが生涯スポーツとして「ステイ」（留まる）ということから由来している。



身体能力に合ったボールやラケットを用いることで技術的な難易度を下げ、また最初からラリーやゲームを重視する特性から、国際テニス連盟が提唱し、世界各国のNFがこぞって推進している子ども向けプログラムが「Play & Stay Tennis 10sプログラム」である。

■ 「Play & Stay Tennis 10sプログラム」3つのステージ

10歳以下の子供達に3つのカラーによる段階を通じて、確かな成長過程を提供。コートの広さ、ラケットの長さ、ボールの速度、試合の長さ全てが段階的に増えていくことで、最終的にはプレーヤーを通常のコートの広さでイエローボールを使う段階まで到達させる。

ステージ	年齢	ボール	コート	ラケット *ラケットの長さ(インチ)	試合方法の例	スティーブの部屋
tennis 10s レッド	5歳以下	レッドボール 直径: 40mm 重さ: 20g	ミニコート 11.17m x 3.96m (36ft x 13ft) ネット高さ: 80cm (2ft 6in)	12.25 41.52"	7人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート	子供は、通常のコートよりも狭いコートで、短いラケットと遅いボールを使用して、ラリーを楽しむことができます。プレーヤーはボールを数回打って、良いラリーを続けようとするのを奨励します。
tennis 10s オレンジ	5歳 - 7歳	オレンジボール 直径: 42mm 重さ: 22g	ミニコート 11.17m x 5.18m (36ft x 17ft) ネット高さ: 85cm (2ft 8in)	13.25 43.75"	10人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート	子供は、通常のコートよりも狭いコートで、短いラケットと遅いボールを使用して、ラリーを楽しむことができます。プレーヤーはボールを数回打って、良いラリーを続けようとするのを奨励します。
tennis 10s グリーン	7歳 - 10歳	グリーンボール 直径: 44mm 重さ: 24g	ミニコート 11.17m x 6.40m (36ft x 21ft) ネット高さ: 90cm (2ft 10in)	14.25 46.06"	10人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート 10人制ミニコート	子供は、通常のコートよりも狭いコートで、短いラケットと遅いボールを使用して、ラリーを楽しむことができます。プレーヤーはボールを数回打って、良いラリーを続けようとするのを奨励します。
tennis 11歳以上	11歳以上	イエローボール 直径: 46mm 重さ: 26g	フルサイズコート	26.25 86.75"	"ITFテニスボール"に 基づく全ての試合方法	以前はプレーヤーが、レッド・オレンジ・グリーンを練習してきていると、フルコートでイエローボールを打つためのプレーと練習がしやすくなる。

